



Campus News Magazine



{ エフ }

フェリス女学院大学の
「今」を伝える広報誌



FERRIS
JOGAKUIN

フェリス女学院大学

Vol. 126
2024 Winter



語学だけじゃない学び



STUDY
ABROAD

[Ferris Passage～先輩が歩む道]

国際交流学科 岡本 菜里耶さん

[退職する先生からのメッセージ]

文学部 日本語日本文学科 佐藤 裕子教授

国際交流学部 国際交流学科 大西 比呂志教授

音楽学部 音楽芸術学科 蔵田 雅之教授

*フェリス生に聞いてみた

*学長Column

*フェリス検定



Q 文化の異なる国で学んだこと、異文化を理解する上で大切なことはなんですか？

A

〔K〕ドイツの人はクールでとっつきにくい印象がありましたが、話をするとみんな人間味に溢れていました。先入観で決め付けないことが、相手を理解する第一歩だと痛感しました。日本と比べると時間や約束を守らない人が多く、驚くこともありましたが、大らかに構えることが異文化の中で暮らすコツだと思います。

〔T〕留学中は文化の違いを感じることもたくさんあると思いますが、自分の価値観や好き嫌いで判断せず、相手の文化や考えを尊重する姿勢を持ちたいです。留学は自分の殻を破るいい機会です。チャンスを待つのではなく、興味を持ったことには自分からチャレンジして日本ではできない体験をしたいです。



外国人講師にイラストレーターを招待して、絵に描いてもらう体験。

Q 海外での友だち作りについて教えてください。

A

〔K〕私の場合は、笑顔やジェスチャーで親しみやすい雰囲気を作り、「そのペンかわいいね」といった小さな話題から距離を縮めました。友だちになるのに相手の国籍は関係ありませんが、日本や日本語に興味を持っている人とは仲良くなりやすいと思います。

〔T〕留学した先輩から、同じ国の留学生はかたまりがちだと聞きました。渡航してすぐは心細いと思いますが、せっかく生きたフランス語や異文化を学ぶために留学するので、できるだけ日本人とは接せずフランス人や他国からの留学生と交流したいです。



ドイツ人の学生と交流する機会がある。

Q 現地で挑戦したこと・したいことはなんですか？

A

〔K〕大学のサークルに入り、日本語を学ぶドイツ人の学生と交流しました。ドイツの学生は交通費が無料なので、大学周辺の街に一人で行ってお店の人に話し掛けたりしてドイツ語を話す機会を作りました。

〔T〕旅行するのが好きなので、フランス各地やヨーロッパの国々を訪れたいと思っています。その国の建築物を見たり食文化を体験したりすることで、授業で学んだ多文化への理解を深めたいです。

Q フェリスの留学支援で役立ったことはなんですか？

A

〔K〕国際課では、留学について何でも気軽に相談できます。ドイツ渡航前に受けた、留学先で安全に過ごすための注意点について学ぶ留学準備講座はためになりました。

〔T〕先輩の留学体験談が聞ける国別留学説明会は参考になりました。言語センターでライティング指導を受け、留学を経験した先輩学生のアドバイスを聞いたことも役立ちました。

Q 留学で得たことをどのように生かしたいですか？

A

〔K〕ドイツに留学したことで、世界の共通言語である英語も磨き、将来の進路をじっくり見極めたいと強く思いました。迷いましたが大学を休学し、カナダで英語を学びながら現地で就労（有給インターン）することで英語力を上げたいと考えています。将来は、語学力と海外経験で培ったコミュニケーション能力を生かす仕事がしたいです。

〔T〕昨年、フェリスの外国人留学生に日本語を教えるチューターをしていました。その経験を活かして今度は自分が留学生となることで、語学力だけでなく、さまざまな人との交流を通して世界で通用する国際性を磨きたいです。

人間として成長できる留学は何ものにも代えがたい時間です



【留学経験者】

Kさん 国際交流学科 4年

留学制度 交換留学

留学先・期間 ドイツ デュッセルドルフ大学 (2022年4月～2023年2月)

留学年次 3年次

Message / 「1年間の留学は長いけど……」と思っていましたが、実際はあっという間でした。長期留学を迷っている人がいるなら、ぜひ挑戦してほしいです！

Q & A

留学の気になるあれこれ
ズバリ聞きました

ドイツに留学したKさんと、これからフランスに留学するTさん。

留学するきっかけや、現地で挑戦したこと・したいこと、フェリスの留学支援などについて話を聞きました。

【留学予定者】

Tさん 国際交流学科 2年

留学制度 交換留学

留学先・期間 フランス 西部カトリック大学 (2024年2月～2025年1月)

留学年次 2～3年次

Message / 大学で実現させたいことのひとつが留学でした。フェリスには幅広い留学プログラムがあり支援も手厚いので、自分の目的に合った選択ができます。

留学は自分の殻を破るチャンス！
海外でしかできない体験をしたい

Q 留学前にしておいたほうが良いことはなんですか？

A

〔K〕リスニングで苦労したので、音声聴いて耳を慣らしておくことをおすすめします。また、慣れない国に一人で行くと想像以上に心細いです。YouTubeなどの動画SNSで現地の生活習慣や街の雰囲気を把握しておくと思えば不安が軽くなると思います。

〔T〕自分の考えや意志を伝えるためには、ボキャブラリーを増やし、動詞の活用を覚えることが大切だと思います。毎日短い時間でもいいので、フランス語の基礎を復習するようにしています。

Q 留学しようと思ったきっかけは？

A

〔K〕高校のときナチス強制収容所の体験を記録した『夜と霧』を読み、ドイツの歴史に興味を持ちました。ドイツ語のインテンシブ・コースを選択し、ドイツに関する専門科目を履修する中で現地を見てみたくなったのがきっかけです。

〔T〕幼いころから国際交流に興味があり、英語以外の言語も学びたいと思っていました。フランス語のインテンシブ・コースを選んだとき、フランスへの留学も決めました。

Check!

留学に興味のある人は
国際課へ



国際課
担当職員

気軽に
相談してください！

フェリスにはたくさんの留学制度やキャンパス内で国際交流ができる機会があります。ほとんどが学科を問わず参加できるので、興味のあるプログラムにぜひ参加してみてください！留学相談は対面とオンラインで受け付けています。

TOPIC

日本を知る! 海外を知る! 交流する!

学科を問わず学内で出来る国際交流です。留学生との交流を通じて、視野が広がります。

留学生との研修旅行

ジャパNSTAディツアー

広島で平和構築について話し合い、留学生をサポートしながら交流を深める、2泊3日の研修旅行です。



留学生との合同授業

日本文化体験

生け花、着物、茶道、和菓子作り等のイベントでは留学生と交流しながら日本文化について学ぶことができます。



留学生との合同授業

フィリピン大学ディリマン校との交流協定校フィリピン大学の学生と日本とフィリピンの比較をテーマに学びながら交流します。



留 学 プ ロ グ ラ ム

フェリスにはたくさんの留学制度があります。必要な単位を充足していれば4年間で卒業できます。

Short-term

短 期
(夏休み／春休みの2～4週間)

短期研修

語学力向上や現地実習
多様な価値観にふれる

海外インターンシップ

海外企業における実践的な
英語を使った就業体験

ELAP

アメリカの協定校、Hope Collegeでの
約3週間の英語研修。
長期留学前のプレ体験。

Long-term

長 期
(半年～1年間)

交換留学

フェリスと協定を結んでいる
大学への留学。
経済支援制度が充実。

認定留学

自分で留学計画をアレンジ。
協定校のない国・地域にも
留学ができる。

セメスター・アブロード

英語英米文学科対象の
ニュージーランドまたはハワイへの
約3か月間の語学留学

Ferris Passage

— 先輩が歩む道 —



フェリスを卒業した先輩の、学生時代から仕事に就くまでのストーリーと
これからの目標をインタビューしました。フェリス生の励みになりますように。

学生時代

～2020

こんな学生だった！

何事も全力で楽しむ学生でした。2年生までに概ね履修を終え、3・4年生は就職活動や資格取得に向けて過ごしていました。サークル活動では、Ferris Mobile Conciergeに所属し横浜の観光案内や部の公式キャラクターを作成したりしました。

FMC
公式キャラクター
港のみーちゃん

お仕事でターニングポイントになった出来事

入社

2020

2カ月間の工場研修です。10年間女子校で過ごした私は、ヘルメットと作業着を身に着け現場に入ることに戸惑いもありましたが、実際に作業工程を見学してラインに入ったり、安全活動や作業性・品質の改善活動で見聞きするどれも新鮮で印象的でした。ただモノを作るだけでなく、皆で知恵を出して改善していくモノづくりの面白さを知ることができたこの研修が貴重な経験となり、現在の業務にも活かされています。

これまでのお仕事で印象的だったこと

お客様から支給された文書を関連部署と共有し、保管管理するシステムをイチから一人で構築したことです。今後も使われ続けるシステムを一人で作り上げたことは強い達成感と貴重な経験になりました。

これからの目標

現在

2023

JIS品質管理責任者の資格取得に向けて勉強中です。未経験業務にも恐れずチャレンジしてみる！という考えのもと、ひたすらトライアンドエラーで知識・経験を吸収できるよう努めています。今後も楽しみながら素直に柔軟に色々なことに取り組んでいきます！

考える力やあきらめない姿勢を強みに
仕事もプライベートも成長し続けたい

*Profile

ニチアス株式会社

おかもと まりや

岡本 茉里耶 さん

2019年度 国際交流学部 国際交流学科 卒業



保温・断熱分野のパイオニアとして、「断つ・保つ」の技術を基盤とした製品・サービスを提供しています。この技術が「プラント向け工事・販売」「工業製品」「高機能製品」「自動車部品」「建材」という5つの事業領域を生み出し、皆さんの目に直接触れることは少ないですが、航空宇宙・自動車・半導体・医療・環境・電子部品など「世の中になくてはならない製品」を作っています。そのような製品を、自社で開発・製造・販売から工事まで一貫して行っている点に惹かれ入社しました。現在私は品質保証業務に従事しており、当部署では安全・安心な製品をお届けすべく全社的な品質保証のしくみづくりと、そのしくみが適切に実施されているか監査業務をしています。



学生の皆さんへ

Message for you

どんな経験も糧となり、実を結びます。
Step by stepで楽しみながらあなたらしい花を咲かせてくださいね。



退職する先生からのメッセージ

2023年度末で、退職される先生からコメントをいただきました。
長年のご指導を、どうもありがとうございました。



文学部 日本語日文学科

佐藤 裕子 教授

Profile.

1992年に着任。専門は夏目漱石を中心とする日本近代文学。学内では企画・広報部長ほか。学外では新宿区立漱石山房記念館運営学術委員など。



31年間の感謝を込めて！

3月末で、31年間勤務したフェリス女学院大学を定年退職します。共に歩んできた同僚の皆様、私のフェリスでの歩みを支えて下さった職員の皆様に、心より感謝を申し上げます。また、授業で関わった学生の皆さん、日本語日文学科で培った二つの力、「人間を取り巻くあらゆる事象を読み解く力」「的確に自分の思考を言語化する力」を駆使しながら、人生を切り拓いていってほしいと思います。文学は様々な場面で人間がどのように振る舞い、考え、感じるか、その時にふさわしいサンプルを提示してくれます。本を読む習慣を忘れないで下さいね。

国際交流学部 国際交流学科

大西 比呂志 教授

Profile.

2005年国際交流学部助教授として着任。入試部長、評議員、学部長などを歴任。横浜学、国際関係史を担当。



「フェリスと横浜」は面白いテーマでした

とても充実した、楽しい19年間でした。この間、横浜をテーマに様々な授業や企画を学内外で試みました。学生にそれなりにフェリスらしい学びを提供できたと思えば、最も誇らしくうれしいことです。研究面でも興味つきないいくつかの課題を見つけることができ、研究者としても幸運な環境に恵まれました。授業やゼミの学生、同僚教員、サポートしてくださった職員の方々のお名前、お顔が浮かびます。いきおいご迷惑をおかけすることも多かったことをお詫びし、これまでのご厚誼に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

音楽学部 音楽芸術学科

蔵田 雅之 教授

Profile.

1993年本学、音楽学部専任講師として就任。2024年3月まで同学部教授を務める。



31年間お世話になりました

31年間、お世話になりました。まだ山手キャンパスが賑わっていた1993年から2024年までという月日は、わたしの人生のかけがえのない時間時期です。沢山の学生さんに会い、語り共に学び、社会へと送り出す、それを31回果たしたのだと思います。舞台に立ちながらの生活、それは教えながら学生さんから学ぶことでもありました。本当に素晴らしい職場、学校でした。65歳の今、まだ舞台上で歌唱できる幸福。先日、作曲の教授でいらした中田喜直先生の作品のコンサートで先生の名作を歌唱させていただきました。

私が着任する直前、講師室で中田先生に初めてお会いしました。今度、着任するものです、とお話したら、残念です、僕は今日退職なのです、と語られました。昨日のように思いだします。皆様、どうかお元気で、この学びの場がますます、豊かに発展いたしますことを常にお祈りしています。心からの感謝を込めて。

フェリス生、頑張っています!

Vol.13

学内で活動している人や、団体を紹介します!

今回紹介するのは「競技ダンス部」と「フィギュアスケート部」!どんな活動をしているのか覗いてみよう!

他大学との合同練習会



競技ダンス部

Data

学部・学科・学年	全学部 / 1~4年生
部員数	5名
サークル費	必要に応じて都度徴収
活動日・時間	水▶18:00~20:00、土▶15:00~20:00
主な活動場所	フェリス体育館・外部練習場

Check!



@keio_ballroomdance



試合の様子

提携校部員や他大学の学生と競技ダンス技術の向上を目指しながら、親睦交流を図っています。大会への参加のほか、ダンス界の向上と発展に貢献し、競技ダンスを通して人としての成長や学生生活を有意義なものにすることを目的としています!

メンバー募集!

ダンスに少しでも興味がある方や、大学に入って新しいことを始めたいなと思っている方大歓迎です!フェリスだけに留まらず、多くの人と関わることができ、同世代の友達もたくさん増えます!いつでも歓迎しているので、ぜひ練習会などに遊びに来てください!



フィギュアスケート部

Data

学部・学科・学年	全学部 / 1~4年生
部員数	5名
サークル費	10,000円 / 年
活動日・時間	月4回の他大学との貸切練習。 コーチとの個人レッスン(自由)
主な活動場所	横浜銀行アイスアリーナ

Check!



@ferris_skate

メンバー募集!

経験者・未経験者どちらも募集しています!スケートを一度もやったことのない人でも1年後には大会に出られるようになります!何か新しいスポーツを始めたいと思っている方にピッタリです!



他大学との合同貸切練習



練習風景



主な練習場所は横浜銀行アイスアリーナで、週1回行われる他大学との合同貸切練習やコーチとの個人レッスンを行っています。経験年数に関わらず、合宿や大会なども全員で参加しています。目標であるインカレ出場を目指し、「とにかくスケートを楽しむ」ことをモットーに日々活動しています。

フェリス生に聞いてみた



[みんなで楽しむアンケート]

PART
13

今号のテーマ

あなたがやっている「アルバイト」を おしえてください



音楽芸術学科 4年

着物を着て接客をするという点に魅力を感じました。



英語英米文学科 3年

小さい時からずっとディズニーで働いてみたいと思っていました。



日本語日本文学科 2年

英語や自分の学習している第二外国語を生かしながら国際交流ができます。



国際交流学科 2年

勉強を教えたり進路の相談に乗ったりと、自分の経験が若い子たちの役に立つのが嬉しい。



音楽芸術学科 1年

時給がよく、自分の得意な歌うことを活かします。

* 回答していただいたみなさん、ありがとうございます！ *

この企画はフェリス生同士の交流が目的です！

この場を借りて、みんなに主張したいことや、周りのフェリス生に聞いてみたいこと、ありませんか？

参加は
2 STEP
で完了！

【STEP1】裏表紙の「次号のテーマ」をCheckして、
【STEP2】QRコードからアンケートに回答！

取りあげてほしいテーマや質問も受付中！

フェリス生同士の交流の場として、ぜひご参加ください。

フェリス生に聞いてみた

次号のテーマ

「あなたのイチ押しYouTubeチャンネルをおしえてください！」

投票期間

2024年1月11日(木)～5月31日(金)

次号では、みなさんがよく見ているお気に入りのYouTubeチャンネルを紹介します。運動不足解消やスキルアップ、クスッと笑えるものまで、フェリス生におすすめしたいチャンネルを教えてください。多くの方からの投稿をお待ちしています。

取りあげてほしいテーマや質問も受付中!

この企画で、みんなに主張したいことや、周りのフェリス生にも聞いてみたいこと、ありませんか？フェリス生同士の交流の場としての「F」に、ぜひ参加してください。



アンケートの回答は右記QRコードから!



フェリス検定

ブース校長時代、関(鶉飼)ひろ子(1899年本科卒、1902年聖書科卒)は、1905年にアメリカに留学しました。留学先の学校は次のうち、どこでしょうか。

- A ホープ・カレッジ
- B ラトガース大学
- C ブルックリン看護学校

Answerは、p7の下にあるよ!

学長 Column

留学は、マイノリティー体験

エレミア書22章3節

「主はこう言われる。正義と恵みの業を行い、搾取されている者を虐げる者の手から救え。寄留の外国人、孤児、寡婦を苦しめ、虐げてはならない。またこの地で、無実の人の血を流してはならない。」



学長 荒井 真

今回の「キャンパスニュース」の特集は、留学と留学支援とのことですので、外国生活についてお話ししたいと思います。

留学ではないのですが、私は14歳の時に西ドイツのハイデルベルクで暮らしたことがあります。家族の仕事の関係でした。そこには日本人学校がなかったので、現地の学校に通うことになりました。当時、中学2年生でしたから、英語もほとんどできません。意思疎通がままならず、途方に暮れました。学校は、市電に乗って30分くらいのところにあったのですが、親は私と妹を送り届けると、さっさと帰ってしまいました。冷たいものです。こちらは不安しかありません。学校の初日が終わって帰ろうとすると、クラスメートがこのバスでも帰れるよと、行きルートとは別の路線バスに乘せられてしまいました。あの時の恐怖を今でも覚えています。

外国で暮らすということは、生やさしいことではありません。自分の意思を正確に伝えられないというのは、ものすごいストレスです。東洋人を侮蔑する言葉やジェスチャーも受けました。しかし、クラスメートから助けられたり、見知らぬ人から優しい言葉をかけてもらったりした時のうれしさは、今でも忘れられません。

留学とは、自分が当たり前としていた社会から離れて、マイノリティーとなることです。そして、マイノリティーとしての視点から物事を見ることができるようになることです。マイノリティーとして、自らの不安や心細さを実感できた人は、本当の意味での「For Others」を身に付けることができると思います。

聖書にも、「寄留の外国人」を大切にしろという言葉が頻繁に出てきます。留学生として外国で暮らしている学生も、帰国して今度は留学生を支援している学生も、どうかこのことをしっかり覚えておいて欲しいと思います。



“F”はFerris、For Othersを表すFであるとともに、もうひとつFind(=発見)という意味を込めています。この冊子でお伝えする情報がみなさんの行動のきっかけになり、新しい自分の“発見”につながりますように。

2024.1.11発行
発行／フェリス女学院大学
編集／学生課
〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3
TEL:045-812-9127

